

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



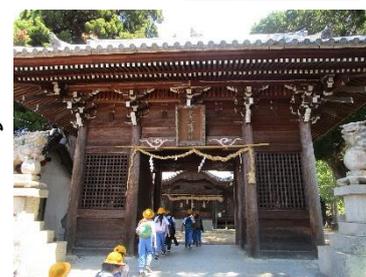
【荏原小学校】

＜第3学年：えばらのすてきを見つけよう＞

3年生は、1学期に校区にある史跡や寺院を巡った。

荏原城跡、文殊院、八ツ塚古墳群、大宮八幡神社の4か所を巡り、住職さんから地域に伝わる弘法大師と衛門三郎についての話を聞いたり、金平狸の伝説が残っていることについて知ったりするなど、地域について理解をした。

その後、一人一人が興味をもったことについて調べ学習を進めた。荏原小発行の書籍『ふるさと荏原』や、『おいでんか松山』を活用し、集めた情報を新聞やロイロノート等にまとめた。荏原地域のよさを見つめ直したり、地域への愛着を深めたりすることができた。



＜第4学年：やさしい町えばら～共に生きる～＞

4年生は、校区にある障害者支援施設との交流を行った。

1学期には、校区や学校にあるバリアフリーについて調べた後、施設職員の方を招いて、施設の紹介や障がいのある方への接し方について話を聞いた。その後、交流会を計画し、グループでゲームを考えたり、プレゼントを作ったりした。当日は利用者を学校へ招待し、グループごとに交流会を行った。児童は、利用者のペースに合わせてゲームを進行したり、声の掛け方に気を付けたりしながら、楽しい時間を過ごすことができた。

2学期には、実際に施設を訪問し、車いすの方でも利用しやすいような施設の工夫を見付けたり、作業場を見学したりして、障がいのある方への理解を深めることができた。最後には利用者がいつも行っているゲームを一緒に体験し、交流を深めた。活動を通して、児童は様々な立場から自分たちの地域を見つめ、一人一人が住みやすい地域になるように、自分にできることを考えていこうとする意欲を高めることができた。

